



義経神社例大祭 (8/15)

今月号は...

- びらとり温泉のリニューアルを議論する
- 地デジ放送のチャンネルが変わります
- ペレットストーブ・太陽光発電システム導入補助
- 農業委員会からのお知らせ
- 平成 23 年度長寿者番付表
- 町のひろば
- 教育委員会からのお知らせ
- すこやかだより
- 図書館へいこう・・・ほか

# びらとり温泉の リニューアルを議論する!!

## ～改築検討委員会中間報告～



平取町老人福祉センター（以下、「びらとり温泉」）は、町民の憩いの場として親しまれていますが、昭和54年1月に開園してからすでに30年以上が経過しました。施設全体の老朽化が著しく、心臓部となるボイラーや配管も、いつ壊れてもおかしくない状況にあります。

町としては、今の施設を修繕しながら利用していくのか、新しい施設にした方がよいのか慎重に検討を重ねた結果、新しい施設にしていくとの計画を平取町総合計画審議会（平成23年5月27日）の中、平成25年リニューアルオープンと答申さ

れました。その間、町議会においても主旨説明を行い、より良い温泉にするために協議を重ねています。

このような経緯から、びらとり温泉をどのような形でリニューアルしていくか、町民の代表である方々等（表1）を構成員とした「びらとり温泉改築検討委員会」を立ち上げ、現在まで5回の会議を開催したので、協議内容をお知らせします。

第1回検討委員会（3月28日）  
1. 基本設計について6社からのプレゼンテーション（提案）を受ける。

第2回検討委員会（4月8日）

1. 検討委員会委員長及び副委員長の互選

委員長 佐々憲一 氏  
副委員長 福澤一光 氏

2. 平取町老人福祉センター改築事業のこれまでの経過報告（下記参照）

3. びらとり温泉リニューアルコスト比較（平取町負担分）

### ◆ 経過報告 ◆

平成21年	平成22年	平成23年
8月	1月	1月
平取町老人福祉センター及び二風谷ファミリールランドの将来構想検討業務委託（株）日本コンサルタントグループ	11月	2月
将来構想検討業務中間報告	12月	議員全員協議会協議（基本設計について）
完了	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	
	2月	
	3月	
	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	
	1月	

氏名	所属団体名
藤澤 佳宏	平取町議会
櫻井 幹也	〃
平村 公子	〃
丹野 信一	〃
千葉 良則	〃
安田 功二	〃
貝澤 真澄	〃
山田 一明	〃
松澤 以久子	〃
鈴木 修二	〃
四戸 正彦	〃
松原 俊幸	〃
福澤 一光	平取町自治振興会
藤岡 光男	平取町総合計画審議会
糸屋 新一郎	〃
佐々 憲一	二風谷ファミリーランド運営検討委員会
本間 義雄	〃
石森 充	〃
青山 和裕	〃
加藤 亮治	びらとり温泉
古田 浩二	〃
泉澤 敏裕	平取町副町長（外、町職員 12名）

表 1：検討委員会委員名簿（順不同 敬称略）

・宿泊客が多く滞在時間が長くなる、民間も含め町に落ちるお金も増えるので宿泊も含めたりリニューアルを希望する。

・外構工事も含め事業費が本当にこれで済むのか精査した数字を示してもらいたい。

第3回検討委員会（5月12日）

1. びらとり温泉建替えの基  
本設計の提案を受けた6社のうちから1社を委員の投票により選定。ただし、宿泊施設を整備するかどうかは、今後の検討委員会にお

いて協議をしていく。また、検討委員会で決定された整備の方針については、町民への説明会を開催し周知していくことを確認する。

第4回検討委員会（6月30日）

1. 6月町議会定例会の一般質問において、町が温泉宿泊施設の建設を決定したかのような新聞報道がなされたが、そのような事実はなく、この検討委員会の協議により決定していくことを再度確認する。

前回検討委員会で投票に

より選定された設計会社より再度基本設計の説明を受ける。その後、温泉建替え予定地を全員で視察し、改めて地形や周辺の景観を確認する。

・現在の温泉の幸太郎石を、ぜひ再利用してもらいたい。

・宿泊施設は必要だが、宿泊人数など規模は検討する必要がある。

・宿泊施設があると、従業員も必要になり経費の増になるのではないかと。

・町が建設するからには、町内の民宿・宿泊業者に影響のないようにしてもらいたい。（価格の差別化）

・現段階では宿泊施設を無しとして、財政的に余裕が出たら増築すればよいのではないかと。

・今、温泉をあまり利用していない客層を呼び込めるような施設を目指すことも必要ではないかと。

・平取町は札幌からきて日帰りや宿泊をして帰る公共交通機関が整備されていないので、それらの検討もする必要があるのではないかと。

・現在の名称も一新し、施設整備、経営全体を網羅したコンセプトを確立し、それに基づいたトータルデザインを検討してもらいたい。

・来てもらいたい、行ってみたい、行かないイメージを大切にしたい。

その他にも多く出された意見をふまえて、事業費、利用客入込数、稼働率など数字の1層の精査を行い、それらデータをもとに協議を深めています。

町民の皆様にも、より親しんでもらえる「びらとり温泉」、また、平取町の観光拠点さらさらランドマークとなるような施設を目指して、慎重に審議をしていきますので、ご理解をよろしく願います。

第5回検討委員会（8月26日）

1. 委員を3グループに分けて、それぞれの意見を述べて集約を行う。

・露天風呂、家族風呂は障害者も利用できるような施設とした方がよい。

・団体客（150名程度）が食事をとれる食堂の広さが必要ではないか。

・研修室はごろ寝で利用出来るような空間にしたい。

・現在、温泉をあまり利用していない客層を呼び込めるような施設を目指すことも必要ではないかと。

・平取町は札幌からきて日帰りや宿泊をして帰る公共交通機関が整備されていないので、それらの検討もする必要があるのではないかと。

・現在の名称も一新し、施設整備、経営全体を網羅したコンセプトを確立し、それに基づいたトータルデザインを検討してもらいたい。

・来てもらいたい、行ってみたい、行かないイメージを大切にしたい。



第4回検討委員会での現地視察（6/30）

地デジに移行したばかりですが、10月4日より  
地デジ放送のチャンネルが変わります

7月24日、東北地方の一部の地域を除いた全国でアナログテレビ放送が終了し、地上デジタル放送へ移行しました。皆様のご家庭でも地デジ移行がお済みかと思いますが、一部の世帯では10月4日に「チャンネルの再設定」を必要があります。

☆テレビ放送電波の事情

ご家庭で視聴しているテレビ放送の電波には利用できるチャンネル数に限りがあり、日本では空き間がないほど過密に使われています。アナログ放送のままではチャンネルが不足となるため、デジタル化することで効率的になり、チャンネルに余裕ができました。そこで空いたチャンネルは、今後さまざまな情報技術へ活用されることとなります。

☆テレビチャンネルの再編

7月24日までは、アナログ放送に地デジ放送を混在させて放送していました。(※下記イメージ参照)そして地デジ

☆平取町でチャンネル再編の対象となる世帯は？

町内には、2つの中継局(平取テレビ中継局・振内テレビ中継局)が設置されていますが、このチャンネル再編は、平取テレビ中継局および、その電波を利用しているケーブルファイラーやケーブルテレビのみ対象となります。

- ① 平取中継局を受信世帯  
(川向く一風谷の一部世帯)
- ② ギャップファイラー受信世帯  
(二風谷・荷負本村・貫気別)
- ③ 光ケーブルテレビ加入世帯  
(町内全域の加入世帯)

なお、振内中継局や札幌放送局を受信している世帯は、これまでどおり視聴できます。

☆対策は何をすれば？

家庭にあるテレビ・地デジチューナー・レコーダー等の録画機器全てにチャンネルの再設定が必要となります。設定方法は機器により異なりますので、取扱説明書もしくは購入電器店にご相談ください。

なお、ご自分でチャンネルの変更が難しい方のために、9月21日より総務省(デジサポ)による対策事務所が設置されますので、お気軽にご相談ください。

【お問合せ窓口】  
チャンネル変更コールセンター  
0120-922-303

平取テレビ中継局のチャンネル再編イメージ

チャンネル番号	アナログ放送と地デジ放送が混在(7月24日まで)	地デジ移行後(7月24日以降)	チャンネル再編後(10月4日以降)
30 ch	UHB		
38 ch	HTB		
40 ch	STV		
44 ch			HBC
46 ch			STV
47 ch	TVH	TVH	TVH
48 ch			HTB
49 ch	NHK教育	NHK教育	NHK教育
50 ch	HBC		
51 ch	NHK総合	NHK総合	NHK総合
52 ch			UHB
53 ch	UHB	UHB	53ch~の部分に空きをつくり、他の情報技術へ利用
55 ch	HBC	HBC	
57 ch	STV	STV	
58 ch	NHK総合		
60 ch	NHK教育		
61 ch	HTB	HTB	

■ アナログ放送  
■ 地デジ放送

※空白のチャンネルは、近隣市町村にある中継局が使用している場合があります



6月号の平取中継局の写真にクレジット表記漏れがありました。

関係者ならび読者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしました。

著作者 アンテナさん 出展 ウィキメディアコモンズ

[http://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/6/62/Biratori\\_HBC\\_STV\\_HTB\\_UHB.jpg](http://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/6/62/Biratori_HBC_STV_HTB_UHB.jpg)



役場ロビーに設置されたストーブ

## 地球にやさしい「木質バイオマス」暖房機 ペレットストーブ導入補助を始めます

平取町では、平成20年に「平取町地域新エネルギービジョン」を策定し、このビジョンの中で、さまざまな省エネルギー・新エネルギーについての普及啓発を行ってきました。昨年度は、役場内へ木質ペレットストーブを設置することや、一般家庭や事業所へ貸与することで試験的に導入していたが、今年度は、より具体的に導入を検討される方へ「木質ペレットストーブ」の

### ◆木質ペレットストーブ？

地球温暖化の原因の1つである二酸化炭素の排出を抑制することは、日本はもとより世界的な課題であり、灯油などに頼らない「木質ペレットストーブ」は、二酸化炭素を吸収する木を原料とした木質ペレット（木くずを圧縮して作った固形燃料）を燃料とする環境にやさしいものとして、

欧州などでは早くから導入が進んでいました。また、ストーブの種類は、デザイン・価格・サイズも様々で、薪ストーブのような外観から、デザイン性の高いものなど、ご自宅の内装にあった選択をすることができ

### ◆平取町ペレットストーブ導入補助事業

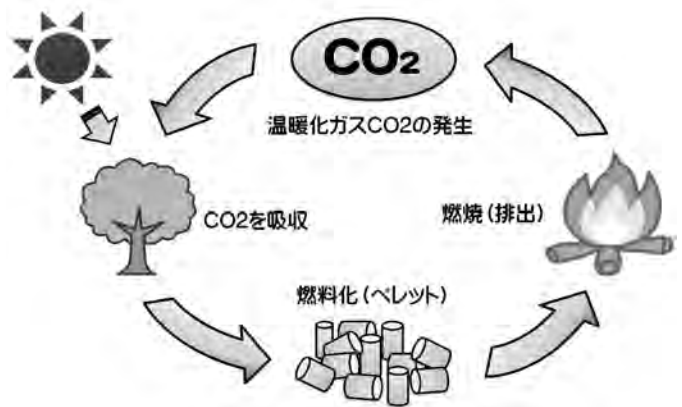
木質ペレットストーブは、燃料である木質ペレットの価格が灯油よりも安定しているものの、導入にかかる費用が石油ストーブなどと比較して高額になるため、なかなか普及が進んでいないのが現状です。しかし、町の制度を活用することで導入経費の半額（20万円が補助限度）まで補助を受けることができるので、家庭や事業所において初期導入コストを抑えることができます。

なお、補助できる枠には限りがあり先着順としますので、ご希望される方は、お早めにお申込みください。

### 【補助制度概略】

- 導入経費×1/2（20万円限度）
- 未使用品（新品）に限る。
- 購入する販売店は問わない。

### 木質ペレットによるカーボンニュートラルの図



カーボンニュートラルとは、ライフサイクルの中で、二酸化炭素（カーボン）の排出と吸収がプラスマイナスゼロのことを言う。

木の光合成による二酸化炭素の吸収量と、木質ペレットの焼却による二酸化炭素の排出量が相殺され、実際に大気中の二酸化炭素の増減に影響を与えない。

### 太陽光発電システム導入補助

広報6月号にてご案内しました新エネルギー導入促進の一環「平取町住宅用太陽光発電システム設置補助」についても、まだ枠がありますので、来年に向けて導入を検討している方など、お気軽にお問合せください。

### 【補助制度概略】

- システム最大出力値×7万円（20万円限度）
- ※ 国「太陽光発電協会」による補助金4万8千円と併用して補助を受けることができます。
- 出力合計10KW未満のもの
- 未使用品（新品）に限る

問合せ まちづくり課企画係

（☎2・2222）

## ～農業委員会からのお知らせ～

任期満了に伴う農業委員会委員一般選挙は、7月5日に立候補の受付を行ったところ、定数10人に対して、9人の届け出がありました。

この結果、無投票で次の方々が農業委員会委員に決まりました。

任期は7月20日から3年です。

このほか、農協、土地改良区、共済組合、議会から推薦された委員4名を加えた13名で委員会を構成します。(敬称略、議席順)



①藤江一博 (60)  
振内町



②藤澤佳宏 (63)  
荷負  
(議会推薦)



③仲山一朝 (62)  
荷菜



④垂柳忠 (37)  
荷菜



⑤清水澄男 (54)  
旭  
(共済組合推薦)



⑥奥村好志 (60)  
振内町



⑦川上敦 (55)  
岩知志  
(改良区推薦)



⑧水谷忠幸 (50)  
本町



⑨仲山浩 (59)  
荷菜  
(農協推薦)



⑩丸岡敏弘 (52)  
貫気別



⑪萱野久彦 (46)  
長知内



⑫宮入司 (51)  
貫気別  
○職務代理者



⑬福山昭三郎 (62)  
去場  
◎会長

農地を売りたい(買いたい)方、農地を借りたい(貸したい)方、農業をやってみたい方

### まずは、農業委員会へ!!

#### ◇農地の売買・賃貸借・贈与をするとき

農地を農地として利用することを目的に、売買、貸借、贈与する場合には、農地法第3条による許可が必要です。この許可を受けずに所有権の移転や賃貸借権の設定を行っても、許可を得なければその効力は生じません。

なお、農業経営基盤強化促進法によって所有権の移転や賃貸借権の設定を行う場合には、手続きが異なりますので、あらかじめ農業委員会へご相談ください。



#### ◇農地の転用

- ・自分の農地を農地以外(住宅地・駐車場・資材置場等)に転用する場合には、農地法第4条による許可が必要です。
- ・農地を転用目的で売買、貸借等をする場合には、農地法第5条による許可が必要です。

#### ◇農地の相続

相続等によって農地の権利を取得した場合には、農業委員会へ届出を行うことになりました。



※ 詳細については、農業委員会にご相談ください。  
農業委員会事務局 (☎ 2-2695)

いつまでもお元気で長生きしてください

東

西

寿

平成二十三年度

長寿者番付表

小結 船越智恵子 98歳 本町	小結 油谷みき 98歳 本町	小結 福居武士郎 98歳 去場	関脇 渡邊とめ 99歳 振内町	横綱 井上シゲ 101歳 苧菜
--------------------------	-------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------

小結 崎廣ミサヲ 98歳 岩知志	小結 清水宰知 98歳 貫気別	関脇 笹山ユキ 99歳 苧菜	大関 賀集正義 100歳 紫雲古津	横綱 橋尾ちせ 104歳 貫気別
---------------------------	--------------------------	-------------------------	----------------------------	---------------------------

前頭三			前頭二			前頭一		
田畑節 95歳 本町	木村末四郎 95歳 芽生	鹿野幸蔵 95歳 二風谷	平村上男 95歳 二風谷	尾友ユキエ 96歳 本町	市橋伊佐枝 96歳 苧菜	藤澤ツク 97歳 苧負	湯村ナツ 97歳 貫気別	橋本スイ 97歳 苧菜

前頭三			前頭二			前頭一		
及川タツミ 95歳 振内町	中原ハル 95歳 苧菜	石谷清 95歳 豊糠	加賀屋ミサヲ 96歳 芽生	中島キクノ 96歳 本町	池田正明 96歳 川向	坂本ヒナ子 97歳 本町	賀集キミエ 97歳 紫雲古津	安田とめ 97歳 去場

前頭五					前頭四				
松永ミツエ 93歳 旭	葛野ヨシ 93歳 本町	山田ハル 93歳 本町	菅原喜美子 93歳 苧菜	窪田はる 93歳 本町	沖野コト 94歳 旭	山際イク 94歳 本町	高橋イト 94歳 豊糠	久保田ヒサ 94歳 振内町	上海トキ 94歳 振内町

前頭五					前頭四				
中田こはる 93歳 本町	佐藤ハツエ 93歳 振内町	佐々木長興 93歳 小平	平村きみ子 93歳 本町	水正壽々美 94歳 振内町	高川キヌ 94歳 貫気別	山崎今朝代 94歳 貫気別	宮北富貴 94歳 本町	伊藤福治郎 94歳 幌毛志	

※ 9月1日現在に平取町に住む85歳以上の方の人数  
男性79人 女性171人 計250人

平成23年9月1日現在 (敬称略)



貫気別地区合同敬老会 (9/7)

9月19日は「敬老の日」  
毎年9月第3月曜日は、敬老の日として、多年にわたり社会につくしてきたご老人を敬愛し、長寿を祝う日です。  
また、9月15日を「老人の日」と同日から1週間を「老人週間」としてします。  
各地域では、敬老会が開かれ、元気なご老人が集い、交流を深めています。  
ご家庭でも、普段なかなか言えない感謝の気持ちを伝えてはいかがでしょうか。

# AIT のひろば

## 自然の宝物、見つけたよ

「げんきの森」森林体験学習 (8/5)

生きる力を育む「げんきの森」に参加するため、町内の小中学生 56 名が、ニセウ地区に集まりました。

まず、子どもたちは森の中を冒険し、不思議な形をした木やつるが沢山あることや、セミの抜け殻は壊れやすいことなどを実際に体験しました。

午後からは、普段なかなかできない川遊びに大はしゃぎした後、木のケーキづくりに挑戦。輪切りにした木に、粘土や絵の具でデコレーションして、ひとりひとり美味しそうなケーキを完成させました。

参加した平取小 1 年生の西村梨世さんは「川遊びをもっとしたかった。ケーキを作って面白かった」と話してくれました。



## 悠久の流れの中で…

舟おろしの儀式、チッサンケ (8/21)

今年で 42 回目となるアイヌ民族伝統儀式「チッサンケ」が、ニ風谷地区周辺で行われました。

伝統家屋ポロチセでカムイノミ（神への祈り）を行い、平取アイヌ文化保存会などによる古式舞踊が披露された後、長知内地区へ移動し丸木舟 7 隻を進水しました。

参加者の多くは、丸木舟に乗るのは初めてで、おっかなびっくり乗り込みながらも爽快に川を下り、中には、ひっくり返る舟もありましたが、楽しく伝統文化を体験しました。

## 平取の魅力を再発見

地域づくりインターン報告会 (8/22)

都会の大学生が、田舎で生活する「若者の地方交流体験（地域づくりインターン）事業」に、沖縄県出身の池宮城 媛子さんと千葉県出身の土門 寛さんが参加し、約 10 日間、ホームステイしながら、農作業やアイヌ文化を体験しました。

報告会では、受入れなどお世話になった方々を招き、「スローライフが沖縄以上にあり、生活自体が良い観光資源になる」「鉄道記念公園には当時の面影が残り大変貴重。有効活用ができるのでは」などの意見が聞かれ、最後には平取の人と町との別れを惜しんでいました。



意見交換する土門さん（左）、池宮城さん（右）

## 未来への道を拓く

### 介護員養成研修講座閉・開校式 (8/24)

訪問介護員2級を目指す平取高校の講座では、今年3年生7名が、無事に課程を修了しました。

主催である社会福祉協議会 小西正男会長より修了証が渡され、「就職を考えると需要がある分野、地元の募集もぜひ挑戦してほしい」と、激励を受けました。これまでの苦労をふり返ると、修了の喜びはひとしおで、生徒たちの笑顔はキラキラ輝いていました。

同日、2年生6人の講座が開講され、1年間介護の基礎知識を習得していきます。



## 地産地消「ニシパの恋人ランチ」

### 紫雲古津小学校給食試食会 (8/25)

食育推進計画の一環として、平取町で育てられた、おいしい食材を使った給食「ニシパの恋人ランチ」が町内の全小中学校で供されました。

テーブルには、びらとり黒豚丼、びらとり野菜のサラダやみそ汁などが並び、川上町長の「農家の方々が一生懸命作ったものを、感謝して味わってほしいです」という挨拶の後、子どもたちは美味しくうに「ふるさとの味」を頬張っていました。

## 広がる思いやりの心

### 第25回ふれあい広場 (8/27)

地域住民と障がい者が共に手を取りあい、交流する場として長年行われているふれあい広場。

会場となった、ふれあいセンターびらとりでは、養護学校の児童・生徒作品展や、民謡、舞踊などが披露され、来場者を楽しませたほか、屋外には、すずらん福祉園の物販や、町内ボランティア団体による模擬店が行われ、多くの人が集まっていました。

また、25回目の開催を記念し、後日、ふれあい講演会が開催されます。



## 戦後66年、平和の誓い新たに

### 戦没者追悼式 (9/5)

先の大戦で、平取町から出征し尊い命を失われた206名に思いを馳せ、ご遺族や来賓ら70名余りが参列して「平取町戦没者追悼式」が、平和塔前で執り行われました。

川上町長より「御霊の、とこしえに安らかならんことと、ご遺族皆様のご多幸をお祈りします」と式辞が述べられ、参列者は、戦没者の御霊に対し、白い菊の花と共に哀悼の誠を捧げ、恒久平和を祈念しました。

# 教育委員会からのお知らせ

## 第一印象は「とてもまじめな子どもたち」

～新しい外国語指導助手（ALT）が着任～

8月3日、新しい外国語指導助手（ALT）として、コール・クリヴォスキさんが着任しました。

コールさんはアメリカのペンシルバニア州出身。大学では日本語も専攻しました。

着任早々先生方と打ち合わせをしたり、子ども会などにも出席して子どもたちと知り合い、毎日楽しい授業をめざして取り組んでいます。

子どもたちへの印象を聞くと、「とてもまじめで優しく、英語への関心も高そう。これからたくさん、良いふれあいができそうです」と言い、これから始まる新しい生活については

「平取は、自分が育ったところと同じように自然がいっぱいあるので、早く馴染むことができると思います。皆さんとたくさん良い思い出を作り、いろいろと経験をさせてもらえたら嬉しいです」と話してくれました。



名前 : コール・クリヴォスキ (25歳)  
出身地 : 米国ペンシルバニア州・アポロ (ピッツバーグ市近郊)  
家族 : 両親、弟、妹とビーグル犬  
趣味 : ウェイトトレーニング、映画鑑賞など  
日本語学習のきっかけ : 子どもの頃の日本の自動車への関心から  
日本での生活経験 : 3年前、9ヶ月間の留学で神戸にホームステイ

## 汗拭きながら 励まし合った充実の夏休み学習会

夏休み、振内中学校では、各自の弱点克服を意識した3年生の要望に応え、10日間の学習会が行われました。復習を中心としたプリント学習を行い、先生方のサポートを受けたり、お互いに教え学び合う場面が随所に見られ、楽しく充実した時間にする事ができました。

また、貫気別中学校でも、1年生2日間、2年生5日間、3年生3日間、それぞれ希望者を対象とした学習会を行い、連日30℃を超える暑さの中、全体の6割ほどの生徒が参加して、汗を拭きながら課題に取り組んでいました。

一人では大変な勉強ですが、みんなで励まし合い、基礎を固めるこうした取り組みの積み重ねによって進路を拓く力も湧いてくることでしょう。2学期の成長が楽しみです。



振内中学校での学習風景

## 全国大会に2人の中学生が出場

～柔道で西野君（平取中） バドミントンでは二谷君（貫気別中）が～

7月末、北広島市で行われた中体連全道柔道大会男子個人戦（55kg級）で、平取中学校3年の西野匠君は、準決勝まですべて一本勝ち。決勝戦でもライバル選手を破り見事「全道チャンピオン」の夢を果たしました。

川上町長からも「平取町だけでなく、北海道の代表として、ぜひ優勝を！」との励ましを受けて、8月25日、和歌山県での全国大会に出場。試合は、終始攻め続け試合をリードするも、返し技で失ったポイントを挽回するに至らず、初戦敗退となりました。

全国の精鋭たちに勝ちきれなかった悔しさの中にも「今回の経験で、今まで北海道では見えていなかった新しいものが見えた気がします」と力強く語る西野君。将来につながるかけがえない大きな収穫を手にした大会となったようです。



また一方、8月9日、苫小牧市総合体育館で行われた「ジュニアバドミントン選手権ジュニア新人の部南北海道大会予選」において、貫気別中学校2年の二谷優吾君が準優勝となり、9月16日から新潟市で行われる全国大会に出場することになりました。

「小学生の時の全国大会はベスト16だったので、今回は一つでも多く勝ち、それを越えたいと思っています。また、貫気別中学校として最後の全国大会になると思うので、悔いの残らぬよう精一杯戦ってきます」と語る二谷君の活躍に、学校内はもとより、地域からも多くの期待が寄せられています。

## わくわく自然体験スクール ～森の楽園で思い出づくり～

小学5年生を対象とした自然体験学習を8月1日から3日の日程で行い、3校から20名が参加しました。当別町「道民の森」で、森の観察会、森の素材を使った工作、ホタル観察、食事づくり等の体験を通じ仲間と協力する思いやりの心を育み、自らチャレンジする力を培いました。

天候にも恵まれ、他校の子どもと交流を深めながら、夏休みの良い思い出づくりができました。



森の観察会



工作活動



食事づくり

# 教育委員会からのお知らせ

## 山頂に向かって… ～小中学生登山～

登山を通じて、子どもたちの体力と協調性の向上を図るとともに、仲間作りや自然体験を目的として、7月26日に実施しました。

今年は、11名の参加で、伊達市の伊達紋別岳(715m)に挑戦しました。当日は晴天で気温も高かったため、参加した子どもたちは、前半の急な登山道で、かなり疲れた様子でしたが、7合目からは視界も開けて景色を眺めながら登り、ひとりも

リタイアすることなく全員が山頂までたどり着くことができました。

山頂からは伊達市街、洞爺湖、有珠山、そして遠くに羊蹄山という素晴らしい景色を楽しみながら、お昼ごはんを食べ、無事に下山することができました。

下山後は「伊達温泉」で入浴し、約4時間半歩き続けた登山での汗と疲れを流しました。



## スポーツ少年団紹介

### 平取野球スポーツ少年団

- 創立年 昭和49年
- 指導者数 4名
- 団員数 22名  
(8月22日現在)

※ 現在も団員募集中  
小学校2年生から  
入団できます

#### 練習は厳しく、試合は楽しく!!

あいさつをしっかりすること、声を出すこと、きびきび行動することを決めごととして、週3回の練習を頑張っています。

春から秋にかけてのグラウンド練習だけではなく、冬は、体力づくりや基礎トレーニングを行っています。

今年は、「一つ一つプレーを大切にし、がむしゃらに戦う」というチームの目標を子どもたち自身が話し合っ決めて、3年連続となる全道大会出場を果たしました。

#### 最近の試合結果

- 少年軟式野球大会日高地区予選大会  
(6/25.26 平取町)

1回戦 対 三石リトル 4-2  
準決勝 対 振内野球 6-4  
決勝戦 対 浦河しおみ 5-18

【結果】準優勝

- 第40回全道少年軟式野球大会  
(7/30～札幌市)

1回戦 対 中標津ホルスタイン 2-9



札幌市 つどーむ

## シウンコツチャシ跡を観る



**mi** 視点場マップコード：442 490 619  
(カーナビゲーションの案内コード)

平取町内には、25カ所のチャシが確認されており、テラスや壕などの人工が加えられた「実在のチャシ」23カ所と地名や伝承のみが残る「カムイチャシ」2カ所があります。

町道去場墓地高台線の周辺丘陵部に所在している「シウンコツチャシ跡（別称：ヌペルンナイのチャシコツ、タブコブサラのチャシコツ）」には、地域のウバシクマ（言い伝え）としてトパットウミ（夜襲）の話が残されています。

トパットウミ（夜襲）の要約：「平取町史」（1974発行）78～79ページより抜粋

「十勝・釧路地方の夜盗の一団がシリ川を越えて襲ってきたが、チャシで留守をしていたお婆さんがナタを取り出して、一生懸命に音を立てた。夜盗の大將はこの音聞き、この部落にある有名な名刀の音かと思い、部下に退却命令を下した。その後、お婆さんの知らせでコタン（村）の男たちは、槍や刀を引っさげて夜盗の群を追いかけた。夜盗たちは大混乱して、来た道を逃げていき死に絶えた」というものです。

この伝承は、「シリ川の上流に岩が残っている。この付近をトゥミルベシナイという」という一文から始まります。安政5（1858）年にこの地を訪れた松浦武四郎の日誌をみると、シリ川の脇あたりに「トメルベシナイ」という地名が記録されています。アイヌ語地名として解釈するとトゥミ・ルベシナイ（戦の・峠道沢）となります。トパットウミ伝承が地域の地名としても残され、場所として照合できる一例といえます。あるいはコタンで生活を営む上での危機管理として語り継がれたものだったのかもしれませんが。さらに、「夜盗の群はシリ川を下り、何十人何百人か大勢で、延々と列を作って、トゥミルベシナイからタブコブサラまで続いた程であった」とも表現されており、沙流川を挟んで長い列を作る程大規模な夜盗集団であったことも語られています。

こうした一連のストーリーからは、敵からコタンを守るための見張り場として、チャシの存在が不可欠であったという認識を読みとることができ、また、チャシの別称であるタブコブサラ（丸い山・ヨシ原）や、ヌペルンナイ（ヌペという植物・ある・沢）は、当時の植生を知るための貴重な情報でもあります。

沙流川流域のチャシ跡（実在のチャシ）は、考古学的な調査から、その多くに17世紀前半～中頃の使用年代が与えられています。現地に行って直接チャシを観てみると、数百年前の生き生きとした暮らしが想像できると思います。ぜひ、北海道の深い歴史を地元の景観から感じとってみてください。

「チャシ」とは、柵、境の垣、家（ウポポや叙事詩の中で）、神の住む家、特別な人の館または大邸宅、城、砦などと理解されていて、北海道全体では500カ所以上あり、その6割以上は道東部に集中しています。道西部では石狩川上流域、鶴川、沙流川、静内川流域に多く分布するという特徴があります。

# すこやかだより

## 一保健福祉課一

知って防ごう！  
受けよう検診！  
子宮がん

### 【子宮がんとは】

現代人を脅かす「がん」。3人に1人の死亡原因はなんらかのがんです。女性にとっては、女性特有のがんも心配なものです。

女性特有のがんに「子宮がん」があります。子宮がんは「子宮頸がん」と「子宮体がん」に分類され、この2つを総称して子宮がんと呼びますが、両者は原因や症状、治療法も異なる全く別のがんです。



### 【若年層の女性に急増する子宮頸がん】

子宮頸がんは、子宮の入り口にできるがんです。30〜40代に多くみられるがんですが、20代からも急増しています。

このがんの主な原因は、ヒトパピローマウイルス（HPV

V)の感染です。HPVは、性行為によって、多くの女性が一生のうち一度は感染するウイルスです。ほとんどは自然排除されますが、機会があれば何度でも感染します。

ウイルス感染予防としては、予防接種があり、接種することにより抗体ができて、感染を防ぎます。感染する前に予防接種を受けると効果的ですが、頸がんを100%防ぐことはできません。

頸がんは、初期では自覚症状がないことも多いので、定期的な検診を受けることが大切です。20歳を過ぎたら、2年に一度は検診を受けましょう。

### 【全ての年齢層で増加傾向の子宮体がん】

子宮体がんは、子宮の奥にできるがんです。50〜60代の閉経後に多くみられるがんですが、すべての年齢層で増加傾向にあります。

体がんの原因は、欧米型の食生活、晩婚化、妊娠回数減少など女性のライフスタイルやホルモンバランスの変化が背景にあります。体がんの自覚症状は、不正

出血や月経過多、不規則な月経などが現れます。このような症状があったときには、医療機関を受診しましょう。

### 【検診を受けましょう】

町では毎年、子宮頸がん検診を実施しています。(希望に応じて体ががん検診も実施)

検診は、子宮頸部の表面を綿棒などで軽くこすって細胞をとりまします。人によっては微量の出血はありますが、痛みなどはほとんどなく、数分で終わります。

子宮がんは、定期的な検査を受ければ早期発見の確立が高まります。早期発見、早期治療で完治が望めるがんなので、定期的な検診を受けましょう。

### 【子宮頸がん検診のご案内】

日時 10月12日(水) 8時45分〜9時15分  
場所 ふれあいセンター びらとり  
対象者 20歳以上の女性町民  
料金 20〜69歳 2千円  
70歳以上 1千円  
※無料検診対象者、生活保護者は無料

この検診のほか、2月14日に対がん協会札幌検診センターでの集団検診を予定しています。(送迎バスあり)

札幌での検診は、乳がん検診も併せて受けられます。自分自身の体を守るために、ぜひ受診しましょう。

### 【問合先】保健推進係

(54-6111)

### ◆ティール&ホワイトリボン

ティールとは、小鴨の首筋あたりの青みがかった緑の色。海外では子宮頸がん啓発のためのシンボルマークとして使用されています。

日本でも、子宮頸がんの予防・検診・治療に対する正しい知識を普及・啓発し、子宮頸がん罹患患者数、死亡者数を減らすとともに、子宮頸がんになっても、その人らしく生きていくことを支援する社会を実現するための活動が行われています。



ティール&ホワイトリボン

# 図書館へいこう

## ☆開館時間

火～金曜日 10:00～18:00

土・日曜日 10:00～17:00

## ☆休館日

月曜日休み、月曜日が祝日の場合は月曜日と翌日が休みとなります

10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	
2	③	4	5	6	7	8
9	⑩	⑪	12	13	14	15
16	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	22
23	㉒	24	25	26	27	28
29						
30	㉓					

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	③	4	5
6	⑦	8	9	10	11	12
13	⑭	15	16	17	18	19
20	⑰	22	㉓	24	25	26
27	㉔	29	30			

※□は休館日です。

## It's New! 新しい本が入りました

ここに掲載されたもの以外にも、たくさんの本がありますので、お気軽に図書館（☎4-6666）までお問合せください。

あなたの一冊のお手伝いをします。

### 【小説・エッセイ】

『密売人』／佐々木譲

『マザーズ』／金原ひとみ

『やなりいなり』／畠中恵

『財務省の階段』／幸田真音

『ニキの屈辱』／山崎ナオコーラ

『鍵のかかった部屋』／貴志祐介

『黄泉から来た女』／内田康夫

『心に吹く風』／宇佐江真理

『虚言少年』／京極夏彦

『介護退職』／楡周平

『風を断つ』／池永陽

『ポニーテール』／重松清

『昔は、よかった?』／酒井順子



### 【家庭・生活・趣味】

『基本のホーム・ヘアカット』

／中村啓二

『赤ちゃんのまいにち小物』

／岡田桂子

『甘ゼリー・塩ゼリー』／渡辺麻紀

『干し野菜百科』／浜田美里



### 【社会・経済・政治・その他】

『知識ゼロからの池上彰の世界

経済地図入門』／池上彰

『希望 僕が被災地で考えたこと』

／乙部洋匡

『水が世界を支配する』

／スティーブン・ソロモン



### 図書ワゴン（移動図書館車）

#### 10月の運行日程

#### 6日（木）【貫気別地区】

11:00～11:30 荷負 遠藤和江さん宅前

11:45～12:30 貫気別生活館

12:45～13:15 芽生生活改善センター

13:30～14:00 旭生活館

#### 7日（金）【振内地区】

11:45～12:30 山の駅ほろしり館

12:45～13:15 岩知志ふれあい館

13:45～14:15 豊糠生活改善センター

※利用者カードなしでも、その場で貸出します。

※本の返却や、不用になった本のご寄贈も受付けています。ぜひお立ち寄りください。

### ご不用の本はありませんか？

図書館では、蔵書の充実のため、利用者の皆様から随時本の寄贈をお受けしていますので、ご不用の本がありましたら、直接図書館までご持参ください。（持参が困難な場合は、事前にご連絡願います）

また、登録できない本は、希望する方に無償で差し上げますので、ご自由にお持ち帰りください。図書館の入口付近に展示しています。

### ◎休館のお知らせ◎

定休日を含む10月17日(月)～21日(金)までの5日間は、図書館にある資料を一斉点検する「図書特別整理」のため、休館します。

本などのご返却は、ふれあいセンターびらとり正面玄関横のブックポストにご投函ください。

利用者の皆様にはご不便をおかけしますが、ご承知いただけますよう、お知らせします。





■平取高等学校収穫体験実習（9月1日 紫雲古津 香田農園）

「フードデザイン」を学ぶ生徒たちが、トマトの収穫体験をしました。農業への興味と理解を深め、食の大切さや食物への感謝の気持ちを新たにしました。

戸籍の窓口

○お誕生おめでとう

中畑 皓こうくん 7・11 実花 (貫気別)  
 正木 結人ゆいとくん 7・22 伸二 (荷 菜)  
 清野 優斗ゆうとくん 7・22 弘毅 (本 町)  
 鳥羽 夏未なつみちゃん 7・22 博之 (芽 生)

○おくやみ申し上げます

嶋田 光子みつこさん 7・23 81歳 (振内町)  
 仁村 昌子まさこさん 7・26 88歳 (芽 生)  
 佐藤サダガさだかさん 7・31 83歳 (二風谷)  
 高橋 ツヤつやさん 8・2 89歳 (川 向)  
 川上 正ただしさん 8・10 81歳 (岩知志)

町の人口

人 口	5,642	( 23)
男	2,727	( 18)
女	2,915	( 5)
世帯数	2,615	( 14)
外国人登録数	126	

( )内は前月比 8月末現在

すずらん短歌会詠草

満面の息子と歩くサプライズ 雨も又よし喜々として行く	命は大切、恐さ知るべし	この夏はなでしこフィーバーが一面で 勇気をくれた若さが欲しい	年毎に五十校ずつ閉校とう 果たして先の光は見えるや	看護師が我が血の流れ聴かせくれ 生きいる神秘実感しており	息の庭の花壇の花を見て歩み 今日の一日の始まりとせん
石川原多満代	中原 千鶴子	高橋 洋子	相田 のぶ子	中沢 三二子	市橋 恵美子

発行・平取町役場 編集・総務課広報広聴係  
 この広報誌は資源保護のため再生紙を使用しています。